

# 美術 の 時間

## 現代アートにおける 時間の表現

地質学的な悠久の時間を想像することや、  
循環的に繰り返す1日や1年を感じることは、  
私たちの世界観やものの考え方とつながっています。  
そうした感覚や認識は芸術の源泉にもなり、  
時間は芸術家にとって重要な関心事の一つであり続けています。  
本展は、当館所蔵作品を中心に、  
時間について示唆を与えてくれる  
現代アート作品を展覧いたします。  
絵画や版画をはじめ、写真や機械を用いた作品など、  
多様な時間の表現をどうぞご覧ください。



野田哲也《Diary: Jan. 3rd '82, to Izumi》1982(昭和57)年

2018  
12/4 火 2019  
2/3 日



中村宏《鉄道ダイヤグラムE》2000(平成12)年

### フロアレクチャーのご案内

当館学芸員が展示室で作品について解説します。  
2018年12月24日(月・祝) 14:00～  
2019年1月5日(土) 11:00～

### ギャラリーツアーのご案内

当館ボランティアが対話形式で展示室の作品を  
ご案内します(各回30分程度)。

12月15日(土) 13:30～、14:30～、  
1月5日(土) ●13:30～、14:30～、  
19日(土) 13:30～、14:30～、  
2月2日(土) ●13:30～、14:30～

\*●はロダン館、ほかは第7展示室の作品についてご紹介します。  
\*集合場所: 第7室については収蔵品展入口、  
ロダン館については同入口。申込不要。

同時開催/企画展

めがねと旅する美術展—視覚文化の探究— 11月23日(金・祝)～2019年1月27日(日)